



松小だより

大崎市立松山小学校
学校だより第15号
令和6年1月9日

学校教育目標
目指す児童像
松山っ子の合言葉

共に学び合う やさしく たくましい子供
『知』かしこく 『徳』やさしく 『体』たくましく
『ま』真面目に頑張る子 『つ』強く優しい子
『や』やり抜く子 『ま』真心込めた挨拶ができる子



今年もよろしく願いいたします

令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

令和6年（2024年）になりました。皆様、今年もよろしく願いいたします。

今年は「辰年」です。架空の動物である辰（竜）の鳴き声は、雷や嵐を呼び、天候など自然を支配する強大な力を持つとされています。このことから「竜巻」の語源となっています。神獣や霊獣のような権力の象徴とされ、天候をも支配する強大な力から、辰年は時代を動かす「変革（転機）」や「激動」の年になると言われています。竜が雲に乗って昇って行く様子を表した四字熟語「飛竜乗雲（ひりゅうじょううん）」の意味のように、子供たちの持っている力を発揮することができるよう、教職員一同で子供たちを支援していきます。今年も本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

エコファミリーしんぶん 読者の感想

昨年の12月15日に配付いたしました「エコファミリーしんぶん」の一面に「獅子躍」の記事が掲載されました。このことについて新聞社から読者の感想が届きましたので紹介いたします。

- ◇ 松山小学校の様子が素晴らしいことだなあと継承するものがあることにも羨ましく思いました。
- ◇ 伝統芸能を継承している小学校の記事が載っていて、素晴らしいことだと思いました。
- ◇ 松山小学校の金津流獅子躍の記事がおもしろかったです。
- ◇ 伝統芸能を本格的な衣装で小学生が受け継いでいることに感銘を受けました。
- ◇ エコファミすくすくスクールで伝統芸能の継承というのがとても興味深く読むことができました。地域によっていろいろな伝統芸能があると思いますが、獅子躍の装束は子供たちにしてみたら重いだろうし、歌も踊りもして太鼓もたたくという難しい稽古をしている様子がとても印象的でした。これが決まった時の達成感は何のすごいだろうなと感じました。とても見ていて華やかな伝統芸能でした。



他にもたくさんの感想が届いたようです。「素晴らしい活動！」という感想が多かったとのことでした。松山地域外の方々からの感想は、とても貴重だと感じます。子供たちはこの「獅子躍」を受け継ぐことに責任と誇りを持って、たくさんの方々に感動を与えられるようになってほしいと思っています。

大崎市教育委員会教育長メッセージをe-メッセージに添付して送信いたしました。

保護者の皆様への新年のあいさつ文になります。

お読みいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

メジャーリーガーの大谷翔平選手からグローブが寄贈され、校長先生が子供たちへ紹介しました。各学級に回覧して、子供たちがグローブを使用する機会を設けていきます。

